



多摩市議会 初！ 健康福祉常任委員会がオンライン視察

令和6年11月6日、多摩市と福岡市とをZOOMを用いてオンラインで繋ぎ、公務としては初の行政視察を行いました。



福岡市における ユマニチュード推進事業について

ユマニチュードとは、フランス語で「人間らしさを取り戻す」という意味の造語で、接する際に「見る」「話す」「触れる」「立つ」の4要素を重視した認知症や高齢者へのケア技法です。

ユマニチュードの導入施設では、入居者の向精神薬等の服用が圧倒的に少なくなっているという効果や、家庭での介護においても、家族への暴言・暴力・ケアの拒否や介護者の負担感（燃え尽き症候群）が緩和するといった効果が出ています。

福岡市では、全小学校と公民館にて、段階に応じたユマニチュード講座を展開し、これまで延べ1万人以上が受講しています。

認知症になっても、 地域で「自分らしく」暮らすには

2040年には、7人に1人が認知症になるという推計値もあり、福岡市では認知症フレンドリー・プロジェクトを推進しています。

例えば、ピクトグラム等を使ったり、色合いもはっき

りさせ認知症の人にも見て理解しやすい優しいデザインを用いたまちづくりを行なっています。

「自分らしく」暮らすには、認知症の人も、できることやりたいことを可能な限り続けられることが大切であり「地域・社会の一員」という自覚と周囲の理解が欠かせません。

全ての市民がケアに参加でき、その人の生きる力を呼び起こすユマニチュードの可能性を感じることができました。



議長公務日誌

令和6年10月～11月の三階議長の公務の一部をお知らせします

第35回東京都 道路整備事業推進大会

(10月22日)

交通混雑の緩和や安全快適なまちづくりのため、道路等や都市モノレールの整備の推進を図ることを目的として開催される大会に出席しました。



南多摩市議会議長会視察研修 (11月18日)

南多摩5市の議長と一緒に、日野市クリーンセンターと日野市子ども包括支援センター「みらいく」の2箇所を視察しました。



国分寺市制施行 60周年記念式典

(11月3日)

国分寺市が「町」から「市」になって60周年を記念する式典に出席しました。



全国市議会議長会 基地協議会第110回理事会

(11月19日)

基地関係都市共通問題点の調査研究並びに具体的方策の強力な推進について協議する会議に出席しました。